

石川県と縁(ゆかり)の地を結ぶセミナー

第2回 バチカン市国と加賀藩《高山右近》

会場：KKRホテル金沢
(石川県金沢市大手町2-32)

日時：2023年11月3日(金・祝)

参加費：2千円〔定員100名〕

12:30 受付

司会進行 やまがた みのる 山縣 實(殉愛キリスト教会牧師 右近庵庵主)

13:00 オープニングセレモニー

『加賀百万石の礎を築いた高山右近の生涯』

創作日本舞踊孝藤流家元 孝藤 まりこ

13:30 セミナー開催にあたって

石川県と縁(ゆかり)の地を結ぶ会 副代表 山縣 實

讃美歌斉唱『嵐のりこえ右近行く』(作詞・作曲 山縣 實)

13:45 『金沢で育まれたジュスト高山右近の茶の湯』

— イエズス会文書からの考察 —

講師 スムットニー 祐美 (文学博士)

専門 茶道学、異文化コミュニケーション学
関東学院大学大学院 文学研究科 比較日本文化専攻 博士号
米国オクラホマ州立大学大学院 ヒューマンリレーション学 修士号
著書：『茶の湯とイエズス会宣教師 —東西の異文化交流』(思文閣出版、2016)
平成28年度茶道文化学術奨励賞 受賞



米海軍西太平洋艦隊航空司令部 司令官付渉外部長、関東学院大学
茶道裏千家東京道場(茶道特別講座)、茶文化シンポジウム(北京)
大磯コミュニティカレッジ、茶道裏千家淡交会(東京西第5支部総会) 講師
NHK「歴史探偵—千利休」出演 など

15:00 質疑応答

— 休憩 —

15:15 来賓挨拶 兼六会 丸六株式会社 代表取締役社長 篠原 淳

15:25 『金沢における高山右近の存在意義』

講師 山野 之義 (前金沢市長)



1962年 石川県に生まれる。
1984年 慶応義塾大学 文学部 仏文科卒
1990年 ソフトバンク入社。4年後の1994年に退社
1995年 金沢市議会議員に初当選。以後連続4選
2010年 金沢市長に初当選。以後連続4選
2018年 ローマ教皇フランシスコと謁見し、教皇を金沢に招請
(全国では、ローマ教皇と謁見した6人目の首長)
2022年 金沢大学客員教授に就任。ソフトバンク戦略顧問に就任

15:55 質疑応答

16:00 終了

ZOOM配信担当 HAKUSAN TRAVEL 代表 嶋崎 英之

✠ キリシタン茶会 ✠

高山右近を偲んで

会場：黒門前緑地内茶室

日時：2023(令和5)年11月4日(土)
10時~16時 全6席(1席15名)



参加費：千円(生菓子・薄茶一服)

席主：裏千家教授 山縣 實(宗實)

1席	10:00~	15名	2席	11:00~	15名
3席	12:00~	15名	4席	13:00~	15名
5席	14:00~	15名	6席	15:00~	15名

高山右近(1552~1615)

摂津高山にて、高山飛騨守の嫡子として生まれる。幼名は彦五郎

12歳 イルマン・ロレンソよりキリスト教の洗礼を受ける。

霊名(クリスチャン・ネーム) ジュスト

21歳 高槻城の城主となる。天主堂(礼拝堂)を建立

24歳 京都南蛮寺建立に尽力、竣工

28歳 安土セミナリヨ(神学校)建設に尽力

35歳 九州征伐に参加。豊臣秀吉より伴天連追放令下る。右近全てに勝り神を選ぶ。

36歳 前田利家に招かれ加賀藩に。

63歳 江戸幕府 切支丹禁教令発布

右近が金沢を去り、坂本・京都を経由して、大坂から海路で長崎そしてマニラへ

64歳 マニラにて熱病にかかり帰天

右近はその後半生(26年間)を加賀の地で過ごし、加賀藩の礎を築く上で大いに活躍した。

築城家として、また千利休の高弟(七哲の一人)として茶道にも貢献した。

〈使用する道具〉(一部)



【十字碗】黒織部



【棗】菊蒔絵
鵬雲斎大宗匠書付



【水指】古唐津
三島俵型・桃山時代



【花入】珠洲焼

四百年前に思いをはせつつ 心を込めての一服をどうぞお楽しみください。